



—情報技術で未来を拓く—



株式会社 エイチ・シー・シー

## 新卒者向けQ A集

---

2024 年採用

2023 年 3 月

## Q1 HCCの沿革を教えてください

当社のルーツは、1960年代の太平洋炭礦統計室です。

太平洋炭礦では、道東において、いち早くコンピューターを導入し、給与計算などに利用していました。

当時コンピューターは非常に高価であり、地方都市の企業や役所が個別に導入することは難しい時代でした。

このため、炭礦の一部門でありながら、地元の市町村や企業からコンピューター処理の委託を受けるようになりました。

1970年、このような道東におけるコンピューター処理の需要の高まりの中、釧路市、釧路商工会議所、太平洋興発（株）が出資して（株）北海道コンピューターセンターが設立されました。（後にこの頭文字をとって現在のエイチ・シー・シーに社名変更しています。）

設立当時は、大型コンピューターを利用した委託処理を中心のいわゆる計算センターでした。処理対象のデータの多くは紙の伝票であり、20名を超える女子社員がキーボードで一斉に入力をっていました。（キーパンチャーと呼ばれる花形職種でした）

計算処理をする大型コンピューターは一台しかなく、繁忙期には3交代で昼夜問わず稼働させていました。処理結果の帳票は高速プリンターで印刷し、裁断や製本をした後、納品していました。

設立から既に50年、情報技術の進歩は著しく、時代とともに当社に求められる技術やサービスは大きく変わりました。

しかし、会社設立以来、「お客様の情報技術活用をお手伝いする」という当社の使命は変わっていません。

### （参考）当社設立以降の情報システムの移り変わり

1980年～	オフコンやパソコンといった小型のコンピューターが一般化し、ユーザーがコンピューターを自己導入し運用することが可能になりました。 当社も、ユーザーが自己導入したコンピューターで稼働するシステムの開発に業務の比重が移っていました。
1990年～	情報システムは、各メーカーの独自仕様から、標準化されたパソコンとネットワーク前提のシステム構築が主流になりました。
1995年～	Windowsとインターネットの本格的な普及が、情報システムの応用範囲を広げました。
2000年～	高速な光通信網や、携帯電話網などが発達し、インターネットを利用したサービスが急速に拡大しました。
2010年～	データの蓄積や処理を手元のコンピューターで行うのではなく、インターネット上の専用サービスに委ねるクラウド化が進んでいます。
2020年～	デジタルトランスフォーメーション（DX） 企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、製品やサービスを変革するとともに、業務そのものや、企业文化の変革も進んでいます。

## Q2 HCCではどのような仕事をしていますか

当社の特徴は、総合的なITソリューション提供です。

ITは情報技術、ソリューションは問題や課題を解決できる手段という意味です。

当社は、システム開発やコンピューター販売だけでなく、IT関連の様々なサービスを提供できる設備や人材を有することで、情報技術を活用したソリューションを一括して提供することができます。

もちろん、あらゆる要望に当社だけで応えられる訳ではありません。お客様にとって最適なソリューションを提供できるように、協力関係にあるパートナー企業と力を合わせる場合もあります。

当社のお客様は全国に存在しますが、大半は道東地方の市町村や一般企業です。

システム開発	お客様が求める仕様に合わせて、新規開発する場合と、パッケージ（既製品）を核にして一部を手直しする場合があります。 当社では、過去の開発を通じて蓄積されたソフトウェア部品や設計ノウハウを駆使して、品質の高いシステム構築を追求しています。
システム保守・運用	お客様の拠点で稼動するシステムについて一括した運用・保守サービスを提供しています。 業務システム、稼動環境（機器、ネットワーク）それぞれについて、専門の技術者が対応しています。 現地での対応のほか、通信による遠隔保守も活用されます。
受託計算 (アウトソーシング)	センター設備によるデータエントリー、受託計算処理、大量印刷・裁断・製本・封入封緘などのサービスを提供しています。 当社はプライバシーマークと情報セキュリティマネジメントシステムの認定を受けており、お客様の大切なデータを適切に取り扱います。
技術者派遣	お客様運用拠点に常駐する技術者を派遣しています。 たとえば、医療系のシステムエンジニアを釧路根室管内の総合病院に派遣しています。
パソコン講習講師派遣	お客様の要望に合わせて、マイクロソフトの認定試験に合格した講師を派遣しています。
機器・パッケージ製品販売	当社が特約店となっている富士通、XEROX、IBM製品のほか、各社のコンピューター関連機器、パッケージ製品、関連消耗品等の販売をしています。

### Q3 HCCにはどのような職種がありますか

主な職種は以下の通りです

職種	仕事の内容
技術系	システムエンジニア(S E) 対象となる業務を分析し、業務システム全体を設計します。開発、導入、運用、保守の工程においてもプロジェクトを指揮する立場で中心的な役割を果たします。
	プログラマー プログラム仕様書をもとにプログラムを作成します。
	オペレーター コンピューターやプリンターなどの機器を操作して、決められた処理を実行します。
	ネットワークエンジニア ネットワークの設計、運用、保守を行います。
	カスタマエンジニア(C E) 主にコンピューター関連ハードウェアの設置、調整、修理などを行います。
営業系	顧客の抱える問題や課題（例えば業務改善、効率化など）を解決する最適な情報システムや関連サービスを提案、営業する職種です。 限られた種類の商品を販売する営業ではないため、顧客の課題を理解できる業務知識や、最新の I T 関連製品、ソリューションについての情報収集力が求められます。 最適な提案を行うためには、社内の開発チームや情報処理チームはもちろん、協力関係にあるメーカーや販売会社、パッケージ供給元との連携が重要となります。

当社では担当する業務やプロジェクトによって、ひとりの社員が複数の職種の仕事をする場合もあります。たとえば、システムエンジニアとプログラマーを兼ねたり、システムエンジニアとネットワークエンジニアを兼ねたりといった具合です。

上に挙げた以外の職種としては、セミナー講師、事務などの職種があります。

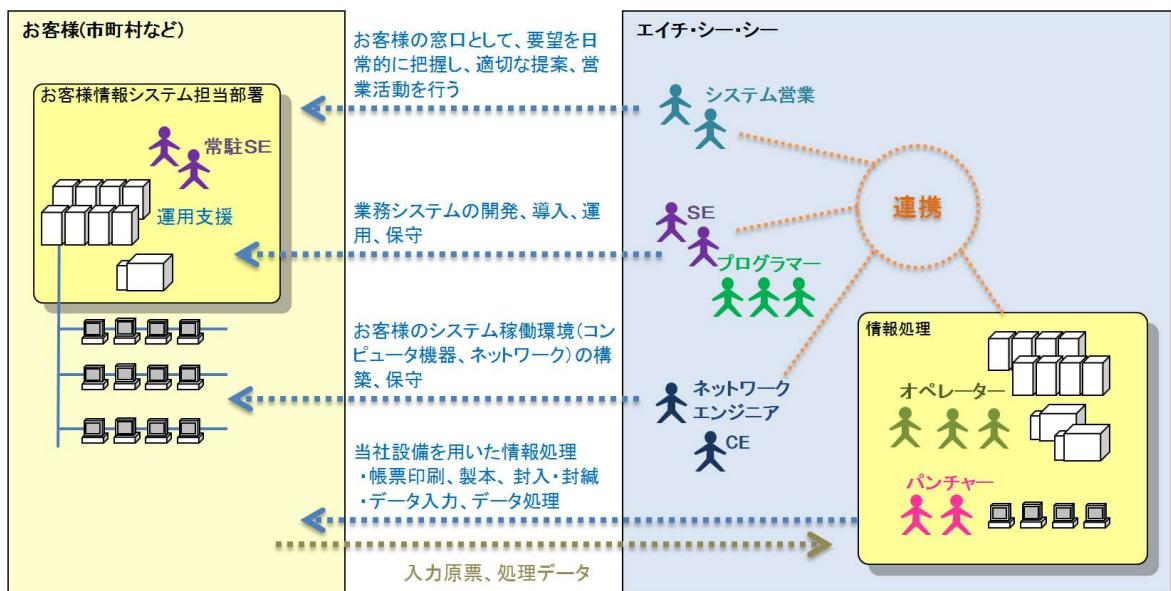
また、入社後ずっと同じ職種とは限りません。

例えば、プログラマーからシステムエンジニアとなり、更にシステム営業になるなどです。

この場合は、システムエンジニアとしての経験が、営業におけるシステム提案に活かせる訳です。

## Q4 各職種と提供サービスとの関連について教えてください

概略は下図の通りです。



## Q5 プログラマー、S Eに求められる能力は何ですか

情報処理の基礎知識、プログラミングやシステム設計の技術はもちろん必要ですが、以下ののような能力も必要とされます。

システム開発の仕事はひとりではなくチームで行います。また、お客様の要望を正しく理解し、必要なことをわかりやすく伝えることができなければなりません。つまり、コミュニケーション能力が重要です。

設計書や報告書など文書を作成する機会がかなりあります。読む人が理解できるわかりやすい文章を書けなければなりません。

S Eであれば、開発を担当する情報システムの対象業務の知識が必要になります。それは一般企業の経理、給与、販売管理であったり、市町村の住民登録、税、福祉だったりします。担当になればその対象業務を勉強し理解できなければなりません。

## **Q6 文系でもプログラマー、S E になれますか**

---

当社では、新卒者の採用時に、在学中の専攻 学部や 学科を 制限していません。即戦力としてのプログラミング能力よりも、他の能力（基礎学力、専門知識、適性など）を重視して採用し、採用後の社内研修 や実務を通じて 業務に必要な 技術 を習得させています。現在、当社で活躍しているプログラマーや S E の中にも、情報系の学部・学科以外の出身者が多くいます。

## **Q7 営業に求められる能力は何ですか**

---

営業は、顧客や社内関係者とのコミュニケーションを取る機会が多く、人と関わることが苦手な人には難しいかも知れません。ただ入社後しばらくは先輩社員が顧客先に同行しますので、少しずつ慣れていくと思います。

また I T（情報技術）は、目まぐるしく進化しており、営業として成長するためには、IT 技術に関する幅広い知識を日々身につけていくことが必要です。

## **Q8 入社後の教育について教えてください**

---

入社してから 1 週間は、社会人および当社社員としての基礎研修があります。基礎研修には、ビジネスマナーや情報セキュリティに関する教育も含まれます。

その後は配属先で、職種や担当業務に合わせた教育が行われます。基本的には指導担当の先輩が割り当てられ、スキルを習得します。

## **Q9 社員のスキルアップを支援する制度はありますか**

---

資格取得奨励制度があります。

自己啓発として当社の業務に有効な資格を取得した場合に、受験のための旅費、交通費、受験料等の費用すべてを会社が負担するほか、資格の難易度に応じた一時金が支給されます。

## Q10 会社が取得している認証や資格はありますか

受託処理をはじめとする各事業において、個人情報をはじめとする情報の取扱いに関する高い信頼を獲得するために、社内体制を整備し、2004年には「ISMS（情報セキュリティマネジメントシステム）」、2007年には「プライバシーマーク」の認証を取得しています。

これらの認証は、顧客である市町村や一般企業から情報を扱う様々な業務を受託する上で、今では必須条件となっています。



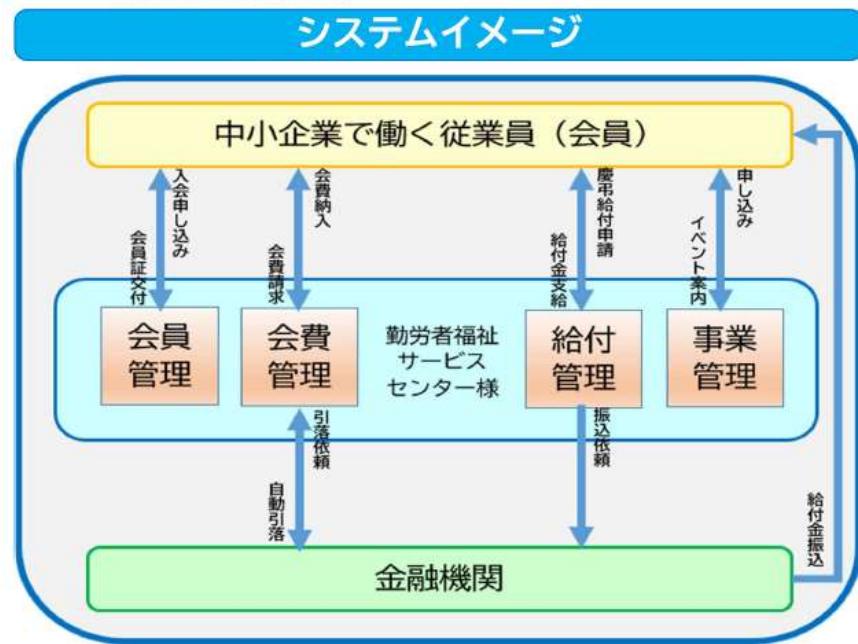
IS81568 / ISO27001 本社認証取得



**Q11 開発のシステムの例を教えてください**

#### ■勤労者福祉サービスセンターシステム「TOMAS」

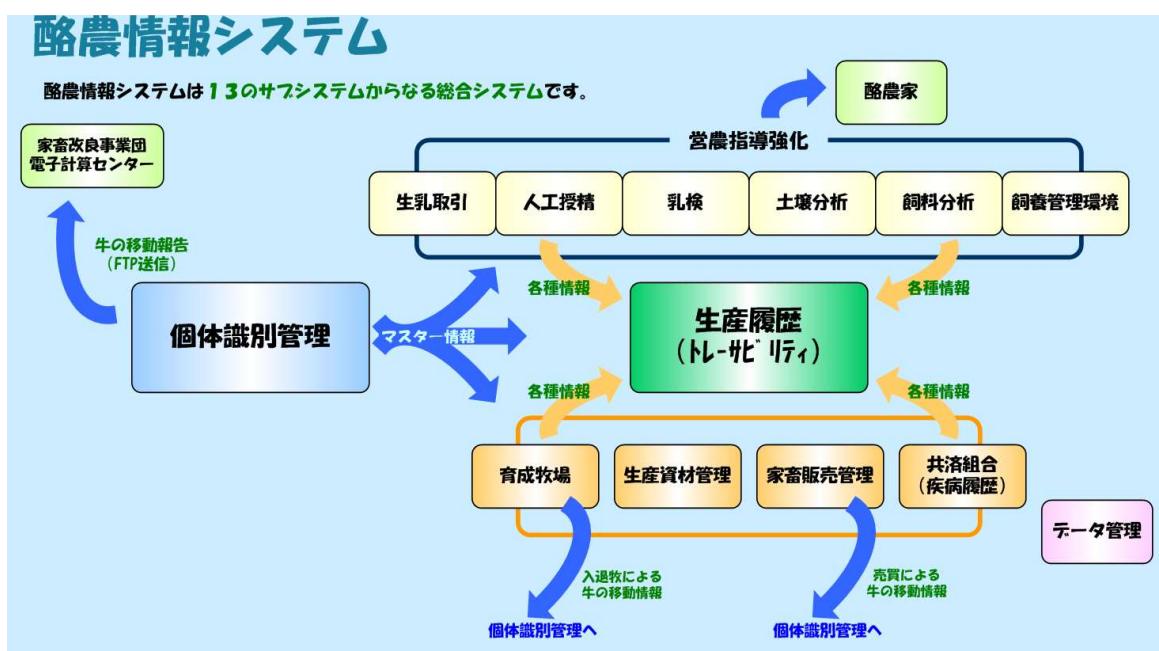
共済会や互助会の会員管理や事業管理を行い、効率的に福祉共済制度を支援するためのシステムです。北海道から九州まで、全国で30団体以上の導入実績があります。



#### ■農業団体向け「酪農情報システム」

生乳、乳用牛、肉用牛などの酪農生産物の安全性を確保・継続し、「安全・安心・正直」な情報を消費者へ提供できる体制、および酪農家への営農指導強化を図るための体制構築を支援する総合システムです。

道内の2団体で導入されています。



## ■博物館音声案内アプリ「おまかせガイド」

タブレット端末を使用した博物館の展示物を音声案内するアプリです。

画面を指でタッチするだけで展示物のカラー写真、音声と解説文が簡単に表示される仕組みになっています。老若男女問わず使用する事ができます。

釧路市立博物館で利用されています。



## ■施設予約総合システム「T O R I S」

住民の学習活動やコミュニケーションの場を提供する拠点の施設利用の更なる充実化を支援します。また、管理業務の効率化及び省力化を実現します。

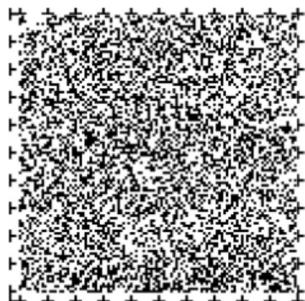


## ■観光ソリューションへの取り組み「Uni-Voice(ユニボイス)」

Uni-Voice コードにスマホをかざすだけで、印刷物の内容を読み上げてくれる iOS・Android 向けアプリ。目の不自由な方、お年寄りへの音声通知だけではなく、多言語対応にもご活用いただけます。ねんきん定期便、マイナンバー通知カードといった通知物から、観光地での多言語対応まで、様々な場面で活躍しています。



Uni-Voice



National Parks of Japan

### 知床の生き物 Shiretoko creatures

エゾクマ

シラクマは北海道の山地に生息する日本特有の熊です。北海道の山間に多く生息しています。アイヌの人たちはこの熊を「クマ」と呼んでいます。

シラクマの頭には多くのチャコリがあり、「山地の熊」と呼ばれています。

シラクマは大人の体重は250~400キロで、高さは100~200キロです。その力はとても強いため、シラクマは常に警戒、手足、キツネを攻撃し、他のサケを奪います。

シラクマは大食性動物なので、脚をもじり、立ち止まって足音を聞きたりしないでください。人が危険を感じた場合は、カミが吠えたり吠えることがあります。

シマフクロウ

シマフクロウは世界最大のツバメ類で、翼を広げた大きさは1メートルに達することもあります。先住民族であるアイヌの人たちはシマフクロウを「シマノイ」(羽を守護する神)と呼んでいます。

シマフクロウは大人の体重は約3.5キロ、翅は約1.46キロであります。主食は昆蟲です。

育成地図: シマフクロウの育成地図のところに、荒野地帯や開拓地などに生息する場所が示されています。

絶滅の危機: シマフクロウの絶滅の危機に、開拓地や開拓地の生き残りによる工事や、人の活動などを防ぐなどの対策を実施しています。

ギンザンマシコ

ギンザンマシコは朝鮮半島に生息する珍しい小鳥で特徴的で見ることができます。ギンザンマシコはファンタジの夢の如きの大鳥、極端のひとつで、体長は最大23センチメートル、体重は最大1.40グラムになります。成鳥した大人の頭のギンザンマシコは頭部の赤、青、白、黒、灰色など、大人の頭に青色とオリーブ色の頭と灰色の尾をしています。

ギンザンマシコはアラスカ、カナダ、スカンジナビア、北欧諸国の山地に生息しています。ギンザンマシコは一般的には繁殖地の木ばらに住む傾向があります。食べ物が不足しているときは他の鳥はそれを飛んで行くこともあります。主食は主に種、木の実などでです。

エゾシカ

エゾシカは北海道に生息する大型のウサギ科の動物です。北海道の山間に多く生息しています。

エゾシカは成した未成の体重は100~150キロで、高さは80キロで高いになります。頭の大きさは750セントメートル程で雌の場合は150セントメートル程になります。

エゾシカは1000年前に北海道にいたのが明確で現在の頭のところでは、一部で生息地を再び見つけられ、特に北海道東部にかけては、カモシカの分布地に飛び出し、生息地を奪取しています。シカは敵を警へるため、角を立てるなど、この形を示すようになりました。

オジロワシ

オジロワシは世界最大のサンショウウオです。十分に成長した大人のオジロワシの体長は7メートルになり、翼を広げた大きさは230センチメートルに達します。先住民族であるアイヌの人たちはオジロワシを「シカ(ものし)」と呼んでいます。

オジロワシは、タリーやトリから北奥地へ移動する鳥の移動地帯に生息し、北海道でも生息地を保っています。北海道では日本でも最も重要な繁殖地の一つです。オジロワシは絶滅危惧種および日本の天然記念物に指定されています。

Uni-Voice

Uni-Voice is a mobile application that allows users to scan QR codes and hear audio content in multiple languages. It supports English, Japanese, Chinese, and Korean.

Uni-Voice

Uni-Voice is a mobile application that allows users to scan QR codes and hear audio content in multiple languages. It supports English, Japanese, Chinese, and Korean.

北海道

This explanatory text was created by the Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism's Internationalization Bureau, International Cooperation Division, for tourism promotion.



<https://hccnet.co.jp>